



学校だより

校訓：強き 正しき 温かき

金沢市立森本小学校
令和7年1月29日
校長 坂井 文代



節分の次の日靴に豆ひとつ 藤本敏史(ふじもと としふみ)

◆寒さに負けない体づくり

ニュース等では、インフルエンザ等の感染症が流行していることが報道されています。今のところ本校では大きな広がりは見られませんが、市内の小学校でも学級閉鎖をしたところもあります。6年生を送る会や卒業式など大切な行事が続く時期です。気を緩めずに手洗い・うがい・換気などの指導を徹底していきます。ご家庭でも、健康管理にご留意いただけるとありがたいです。



さて、1月15日(月)より「なわとび」が始まりました。長休みになると全校に音楽が流れ、体育館や廊下で、全校児童が一斉に短なわとびや大なわとびを始めます。昼休みには新たな取組として「なわとびダンジョン」が行われています。校内のポイント地点に「かけ足とび」「二重とび」のようにミッションがあり、クリアするとシールがもらえます。ゲーム感覚で楽しみながら冬の体力づくりに励んでいます。

◆体罰調査について

1月21日(火)に育友会会長の大森佑介さんの立ち会いのもと、調査用紙を開封しました。調査で体罰があると回答したものはありませんでした。ご報告させていただくとともに調査へのご協力に感謝します。

キラリ★森本っ子!

本校では、年間を通して俳句作りを行い、作品を北国新聞社に送っています。入賞した作品は「北国こども俳壇」コーナーに掲載されていますから、ご存じの方も多いと思います。今年の入賞作品の中から、秋の作品を何点か紹介します。いずれの作品も、切り取った場面や言葉の選び方がキラリと光っています。

○秋の声草木をわたる風の音

○窓の外見上げた先に翳雲

○秋麗(あきうら)川の流りに映る雲

○あぜ道に赤くかがやくひがん花

○秋夕やけドラマのような帰り道

